



定例会最終日の12月14日に議案に対して賛成か反対かの意見を表明する討論が、11月30日と12月14日に議案の採決が行われました。

市長提出議案に対する討論

― 反対の立場で ―

〈日本共産党議員団〉

介護保険事務処理システムの改修について、その前提である介護保険制度の改正では、地域支援事業として介護予防・日常生活支援総合事業を行う被保険者の対象を拡大し、要支援の人だけでなく要介護の人も総合事業の対象としている。サービスを総合事業に留めることを可能にし、要介護者の保険給付外にもなりかねない重大な改正を前提としていることから、介護保険事務処理システム改修に係る議案2件に反対する。



次は、審議結果・賛否一覽、こゝが聞きたい！一般質問

意見書を可決

意見書は、国会または関係行政庁に対し、議会のお意思を表明するものです。

■拉致事件の早期解決を求める意見書

長い海岸線を有する本市にとって、北朝鮮による拉致事件の発生は、住民の安全・安心な生活を送る権利を侵す重大な脅威である。拉致被害者自身やその家族が高齢化している状況を鑑み、事件解決には一刻の猶予もないことから、北朝鮮による拉致被害者及び特定失踪者全員の早期帰国及び真相の究明に向け、国際情勢を踏まえ、時機を逸することなく、全力で取り組むことを強く要望する。

■「防災・減災、国土強靱化対策」の継続的な推進を求める意見書

激甚化・頻発化する自然災害に対応するための防災・減災対策や、インフラ施設の老朽化対策を重点的かつ継続的に実施できるよう、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の終了後も引き続き必要な予算を確保するとともに、地方財政措置の拡充などによる更なる負担軽減を図るなど、防災・減災、国土強靱化対策の充実・強化を推進するよう強く要望する。

全会一致で可決し、議会の意思として国会・関係行政庁に提出しました。
詳細は、右のQRコードから該当ページをご覧ください。



請願を不採択

■公の施設の再配置について、市民の納得を得る説明努力を尽くすことを求める請願

請願は、市民等が議会に対し、意見や要望を直接伝えるものです。今定例会では、1件の請願が提出されました。採決の前に、みらいが反対討論を、市民クラブが賛成討論を行い、賛成少数で不採択となりました。

詳細は、下記QRコードから該当ページをご覧ください。

